

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味

**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>

**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- みだりに改造・変更をしないでください。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 施工終了後はネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗装で補修してください。

<施工上のご注意>

**注意**

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。

■梱包明細表

【1】交換用ガススプリング

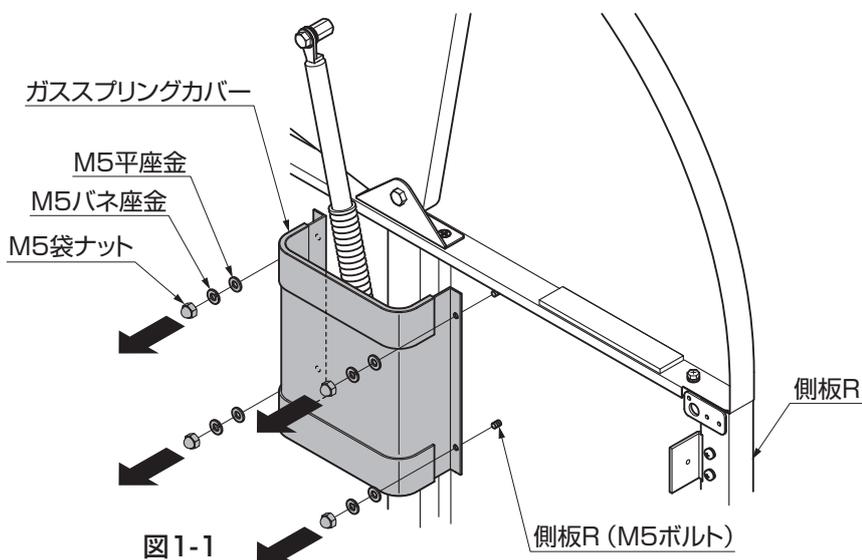
名 称	略 図	員 数
ガススプリング		1
【1-1】ウェーブワッシャー		2
取付説明書〈F224〉	—	1

1. ガススプリングカバーの取外し

※W12とW16の場合は左側を
右側と同じ手順で取外してください。

⚠ 注意

- ガススプリングは高圧ガスシリンダーです。叩くなどの衝撃を加えたり分解する行為は、絶対に行なわないでください。破裂するなど思わぬケガをするおそれがあります。



- ①ガススプリングカバーを図1-1を参照して取外してください。

🔑 ポイント

- 「M5袋ナット」、「M5バネ座金」、「M5平座金」および「ガススプリングカバー」は、後で使用しますので無くなさないように保管してください。

2. ガススプリングの交換方法

※W12とW16の場合は左側を
右側と同じ手順で交換してください。

2-1 ガススプリング交換時の位置

ガススプリングが垂直になるように上扉を調整してください。

ガススプリングが垂直の状態のとき※1と※2の位置があうように上扉を調整してください。

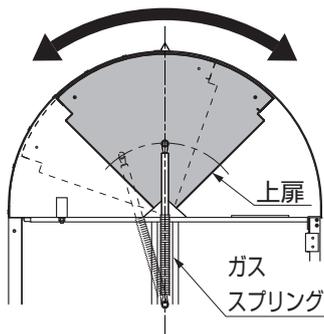


図2-1 取外し時

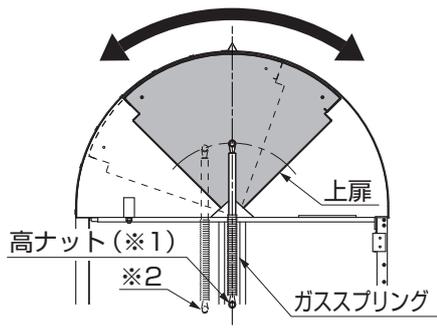


図2-2 取付け時

⚠ 注意

- ガススプリングが取付いていない状態では、上扉が急激に回転しますので、開閉させる場合は体にあたらないように十分注意して作業してください。

- ①取外し時は図2-1の状態になるようにしてください。
②取付け時は図2-2の状態になるようにしてください。

🔑 ポイント

- 図2-2は上側にガススプリングを取付けた後の説明をしています。

2-2 ガスプリングの交換方法

⚠ 注意

●ガスプリングは高圧ガスシリンダーです。叩くなどの衝撃を加えたり分解する行為は、絶対に行わないでください。破裂するなど思わぬケガをするおそれがあります。

表2-1 交換時の作業手順

取外しの手順		取付けの手順	
① 下側部の取外し	➡	③ 上側部の取付け	➡
② 上側部の取外し	➡	④ 下側部の取付け	

🔑 ポイント

●交換時の作業手順については表2-1を参照してください。

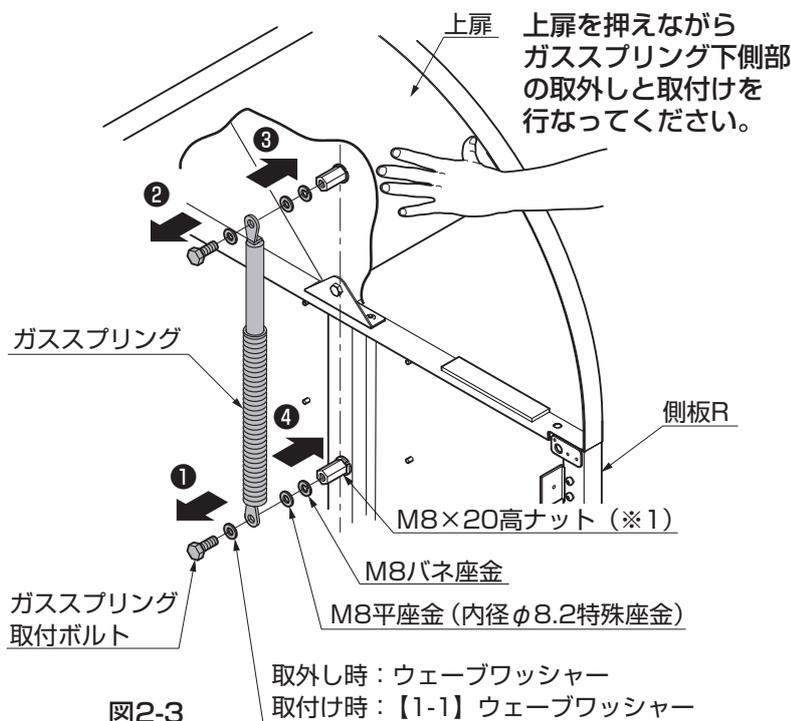


図2-3

①図2-3を参照してガスプリングを取外してください。

🔑 ポイント

- 下側部を取外す時は、「2-1 ガスプリング交換時の位置」で合わせた位置を保持して作業を行ってください。
- M8×20高ナットは、取外しません。(※1)
- 「ガスプリング取付ボルト」、「M8バネ座金」、「M8平座金 (内径φ8.2特殊座金)」は取付け時に使用しますので無くさないようにしてください。

②図2-3を参照してガスプリングを取付けてください。

✎ 補足

- 【1-1】はガスプリングに同梱されています。

🔑 ポイント

- 下側部を取付ける時は、「2-1 ガスプリング交換時の位置」で合わせた位置を保持して作業を行ってください。
- ガスプリングの上下の向きと、取付け面の向きを間違えないように注意してください。シリンダー (黒い筒) が上側で、A面が高ナット側を向きます。(図2-4、図2-5参照)
- ピストンロッドとシリンダー (黒い筒) を、伸び切った状態で回転させないでください。内部にキズが付き、ガス抜けの原因になります。回転させる場合は、ピストンロッドを圧縮した状態で行ってください。
- ガスプリングの伸び縮みする部分には注油しないでください。故障の原因になります。

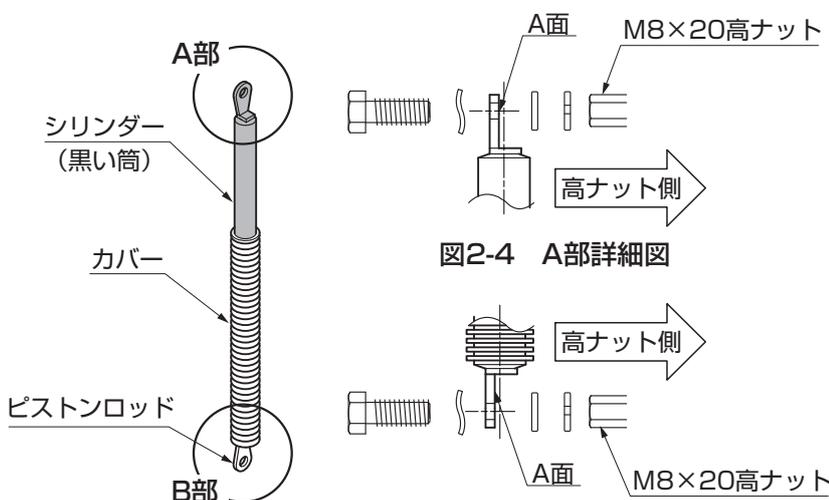


図2-4 A部詳細図

図2-5 B部詳細図

3. ガススプリングカバーの取付け

※W12とW16の場合は左側を
右側と同じ手順で取付けてください。

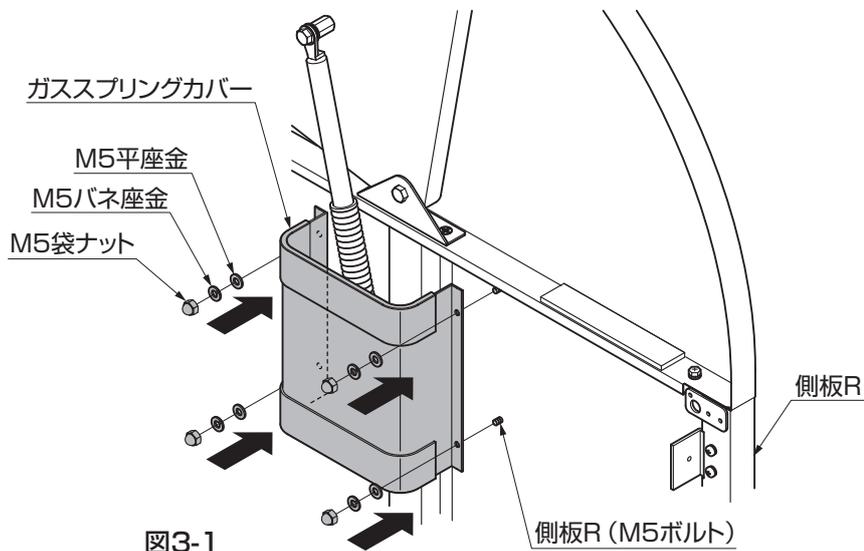


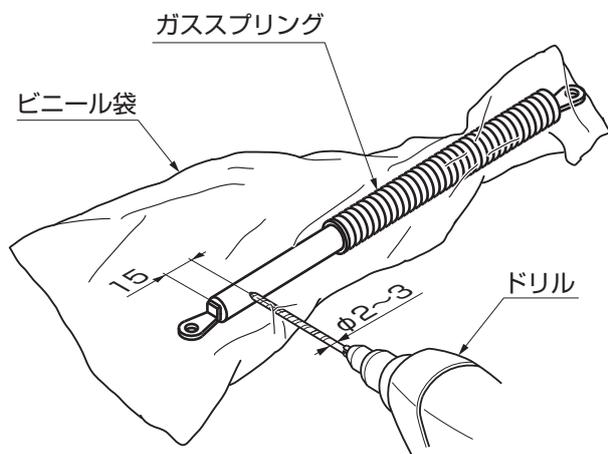
図3-1

① ガススプリングカバーを図3-1を参照して取付けてください。

補足

- 「M5袋ナット」、「M5バネ座金」、「M5平座金」および、「ガススプリングカバー」は、「1. ガススプリングカバーの取外し」で外した物を使用してください。

4. 使用済みガススプリングの廃却方法



注意

- 廃却する場合は、必ずガスを抜いてください。ガスを抜かずに廃却すると、爆発によりケガをすることがあります。
- ガス抜きは、下記手順で行なうか、保護メガネをかけて行なってください。手順に従わないと、油や切粉が飛び散り危険です。

① ガススプリングにビニール袋をかぶせ、その外側からφ2~3mmのドリルで穴を開けてガスと油を抜いてください。

取説コード

F224

JZZ618454C
200903A_1039
201607D_1048